

nutribullet FLEX™

家庭用

型式番号 NBP013

※本体の型式番号「NBP013」の後に続く
アルファベットは、色番号を表すもの
です。

Type NBG-400



目次

安全上のご注意	2
各部の名称	4
LED ライト	5
バッテリー表示	6
充電について	7
使いかた	8
お手入れ	11
故障かな？	12
仕様	13
アフターサービス	14
保証書	15

取扱説明書

(保証書付)

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

- 本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- 本書のイラストや画像は説明用のものであり、実際の製品と一部異なる場合があります。

安全上のご注意

必ずお読みください

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



必ずしなければいけないことを示します。



してはいけないことを示します。

本製品は、製品の特性上、鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を遵守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

警告



充電ケーブルは根本までしっかり差し込む
(火災の原因)

充電ケーブルや端子のほこりは定期的に空拭き掃除をする
(火災の原因)

充電ケーブルを抜くときは、必ず端子を持って抜く
(火災の原因)

異常、故障時には直ちに使用を中止する
(火災、感電、やけどの原因)

<異常、故障例>

- 充電ケーブルが異常に熱くなる
- 異常な音やにおいがする
- 本体に破損や変形がある
- 本体から水や蒸気が漏れる

※ 異常、故障時には直ちに使用を中止し、充電ケーブルを本体から抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

充電ケーブルを本体に差し込む前に、カップと本体が取り付けられていることを確認する
(けがの原因)

充電ケーブルを抜き差しするときは、必ず電源を切る
(けがの原因)

お手入れやアタッチメントの取り替えをするときは、使用中に動く部品に近づく前に、必ず電源を切り、充電ケーブルを抜く
(感電、けがの原因)

その場を離れるとき、組み立てや分解、洗浄の前に、必ず電源を切り、充電ケーブルを抜く
(感電、けがの原因)



海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない
(日本国内専用)
(火災、感電の原因)

本製品はバッテリーを内蔵しているため火気への投入や加熱をしない
(発熱、発火、破裂の原因)



本体(バッテリー)を乱暴に扱わない
(発熱、発火、破裂の原因)

バッテリーの液が漏れ出す可能性があります。液が漏れたときは、素手で液をさわらず以下の処置をしてください。(失明、皮膚の炎症、けがの原因)

- 液が目に入ったときは目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。

バッテリーの交換、取り外しをしない
(火災、発火、感電、けがの原因)

過度に高温や低温になる場所、大きな温度変動がある場所、引火性ガスが発生する場所で充電、保管、使用しない

(火災、発火、感電、けがの原因)

使用推奨温度：10℃～40℃

- 火気の近くや直射日光が長時間あたる場所、熱源の近く、湿気の多い場所で使用したり、放置しないでください。
- 自動車内で放置しないでください。

燃えやすいものの近くで充電しない
(火災の原因)

本体の充電ケーブル差込口や充電ケーブルに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない
(火災、感電の原因)

※ 誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、充電ケーブルを本体から抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

濡れた手で本体の充電ケーブル差込口を触ったり、充電ケーブルを抜き差ししない
(感電の原因)

動作中に充電ケーブルを抜き差ししない
(火災、感電の原因)

充電ケーブルを破損させない
(火災、感電の原因)

- 傷付けたり、加工したり、加熱したりしない
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
- 充電ケーブルを引っ張って本体を移動させない

警告



破損した充電ケーブルを使用しない

(火災、感電の原因)

刃は鋭いため、直接手で触れない

(けがの原因)

分解、修理、改造をしない

(火災、感電、やけどの原因)

子供など取り扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない

(火災、感電、やけど、けがの原因)

※ 本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。お客様、乳幼児、取り扱いに不慣れな方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。また、子供が機器(充電ケーブル含む)で遊ばないように監視してください。



穴、すき間、開口部に指やピン、針金などを差し込まない

(火災、感電、けがの原因)

※ 特に小さなお子様にはご注意ください。

刃が回転している間は、製品を持ち運んだり、ふたを開けたりカップを取り外したりしない

(けがの原因)

刃を露出したまま運転しない

(けがの原因)

● ふたを開けたり、カップを取り外したまま運転しない

カップの中に指やスプーン、箸などを入れて運転しない

(けがの原因)

注意



長期間使用しない場合は、必ず充電ケーブルを抜く

(火災の原因)

充電後は必ず充電ケーブルを抜く

(火災、感電、けがの原因)



熱い液体を入れない

(やけどの原因)

※ 液体が突然蒸発して、外にはね出す可能性があります。

熱い食材、炭酸、発泡性の食材を入れない

(やけど、けがの原因)

※ 熱い食材は室温(21°C)まで冷ましてからかくはんしてください。

※ カップ内の圧力が過度に上昇し、カップが外れる可能性があります。

調理以外で使用しない

(火災、感電、けがの原因)

規定の連続使用時間(定格時間)以上使用しない

(火災、感電、けがの原因)

不安定な場所や敷物などの上で使用しない

(けがの原因)



充電ケーブルはテーブルなどの端から垂らしておかない

(けがの原因)

本製品を直火にかけたり、電子レンジ、オーブンなどに入れない

(火災、けがの原因)

自動車などの運転中、機械の操作中、歩行中など集中を要する活動中に本製品を使用しない

(感電、けがの原因)

電源の入切をするための部品(外部タイマーなど)やその他の製品、部品、遠隔操作システムなどを組み合わせて使用しない

(火災、感電の原因)

本製品を業務用で使用しない

(火災、感電の原因)

※ 本製品は次の用途を含む家庭用電気製品です。使用者が必要ときに読めるよう、手の届く所に本書を保管してください。

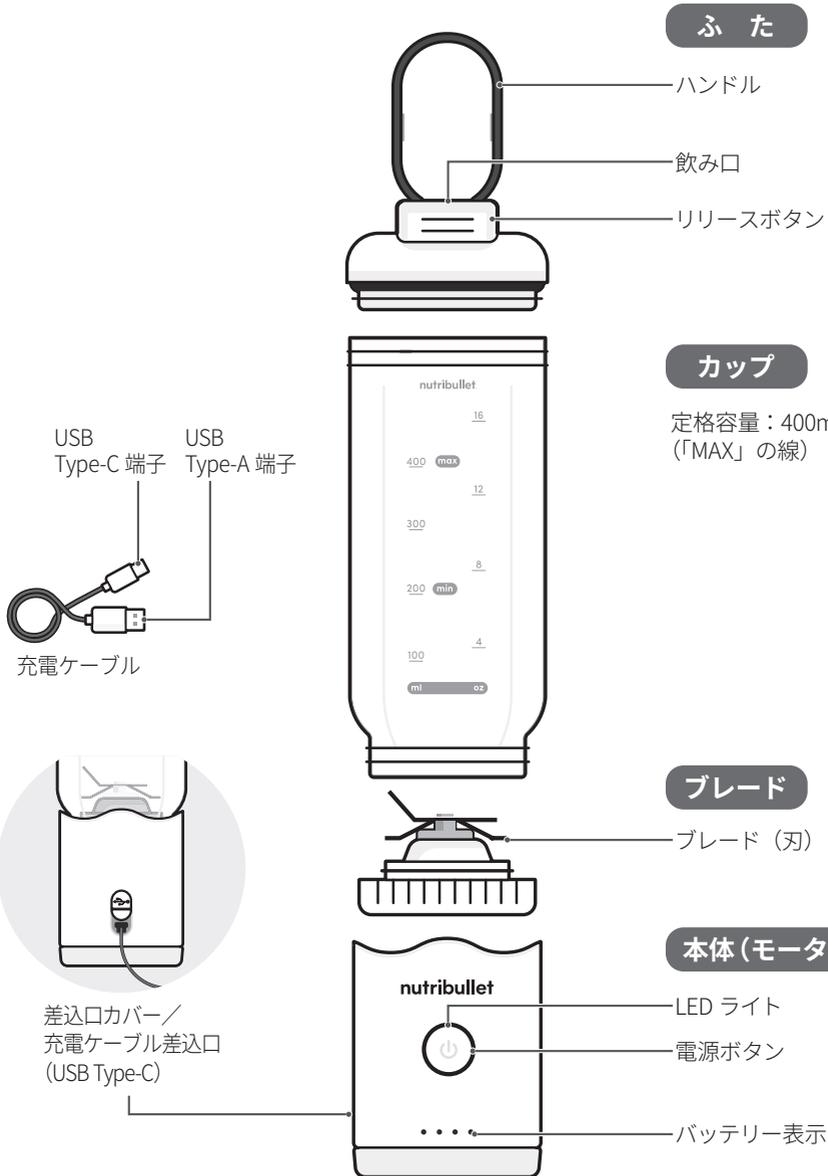
- ・店舗、事務所、仕事場などのスタッフ用キッチン
- ・ファームハウス
- ・ホテル、旅館、民宿などの宿泊施設

使用上の注意

- ・乳幼児、高齢者、病人用の調理に使う場合は、衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・1分を超えて連続運転をしないでください。カップ内の圧力が過度に上昇し、カップが外れる可能性があります。
- ・3分間で運転サイクル4回を超えて運転しないでください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- ・本製品に付属している純正のパーツ以外使用しないでください。(故障の原因)
- ・カップが変形、損傷している場合は使用しないでください。
- ・本製品を冷蔵庫や冷凍庫に入れないでください。(故障の原因)
- ・ブレードが変形、損傷した場合は使用を中止し、当社にご連絡ください。
- ・本製品をヘアドライヤーで乾かしたり、洗濯乾燥機、オープン、電子レンジなどには入れないでください。
- ・カップに食材を入れたまま長時間放置したり、食材を保存したりしないでください。
- ・カップを取り外すときは食材の飛び散りに注意し、顔や体から離れてゆっくり開けてください。
- ・カップに触れて温かいと感じる場合は運転を中止し、冷めるまでふたを開けないでください。冷めたら、顔や体から離れてゆっくりふたを開けてください。

各部の名称

- ・付属品が揃っているか確認してください。
- ・緩衝材や梱包材は、すべて取り除いてください。
- ・出荷時にブレードの軸に潤滑油を塗布していますが、健康を害するものではありません。ご使用前に「お手入れ」(11 ページ) を参照して、各部をお手入れしてください。

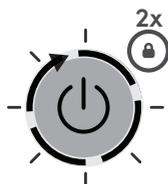


LED ライト

ブレンダーの状態を LED ライトで表示します。

※ LED ライトの色は、環境により見え方が異なる場合があります。

取り付け



カップの取り付け完了 時計回りに白で点灯し、2回点滅

カップを本体に正しく取り付けると、LED ライトが時計回りに白で点灯し、2回点滅した後で消灯します。

正しく取り付けられていない場合は、電源ボタンを押すと LED ライトがオレンジで3回点滅します。

運転状況



起動 全点灯

電源ボタンを押すと LED ライトが時計回りに点灯した後、全点灯します。



運転 時計回りに白で点灯

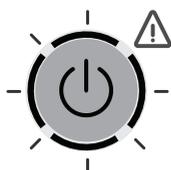
起動後、電源ボタンを押すと 30 秒の運転サイクルを開始します。



電源オフ 消灯

90 秒間操作しないと、LED ライトが反時計回りに白で点灯した後、消灯して電源が切れます。

エラー



点滅 (オレンジ)

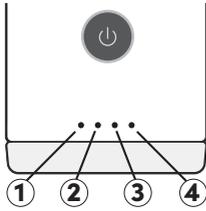
「故障かな？」(12 ページ) を参照してください。

点滅 (赤)

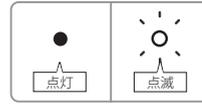
ただちに使用を中止し、「故障かな？」(12 ページ) を参照してください。

バッテリー表示

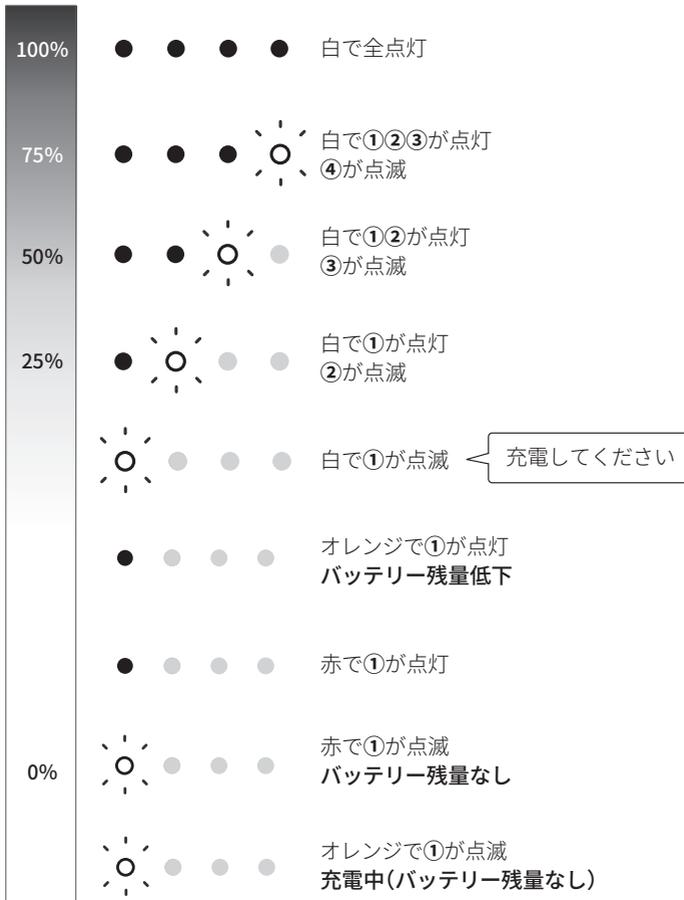
充電状況やバッテリー残量を LED ライトで表示します。



「点滅」と「点灯」
の見分けかた



バッテリー残量



※①がオレンジから白になると1回分運転できます。

充電について

■ 初めて使用する前に、バッテリーをフル充電してください。

- ・初回の充電完了までに約2時間かかります。
- ・1回のフル充電で約11回運転できます。
- ※充電時間や運転回数は、使用環境や条件により異なります。

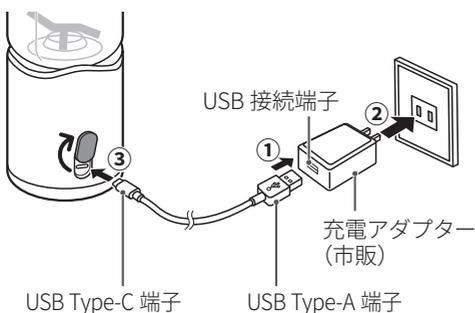
■ 市販の充電アダプターをご使用ください。

DC5.0V 2.0Aの製品をご使用ください。

- ・充電アダプターの仕様を確認してください。
- ・急速充電器や高出力の充電器を使用しないでください。

■ 電源を切った状態で充電してください。

- ・本体と充電ケーブル、充電アダプターが完全に乾いていることを確認してください。
- ・充電しながら使用しないでください。



① 充電ケーブルの USB Type-A 端子を市販の充電アダプターに差し込む

② 充電アダプターをコンセントに差し込む

③ 充電ケーブルの USB Type-C 端子を本体の充電ケーブル差込口に差し込む

- ・差込口カバーをめくってください。
- ・充電中は、バッテリー表示の LED ライトが白で点滅します。
- ・充電中は本体が多少熱くなりますが、異常ではありません。

本製品のバッテリーは消耗品です。繰り返し充電すると性能が徐々に低下し、使用時間が短くなります。使用環境や条件によりバッテリーの寿命が短くなる場合があります。充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、バッテリーの寿命です。バッテリーの修理、交換はできませんので、製品全体をお買い換えください。

本製品の充電に使用する電源は安全特別低電圧 (SELV) 要件を満たしている必要があります。

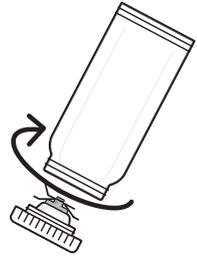
使いかた

1 カップをブレードに取り付ける

カップを時計回りに回してブレードに取り付けてください。



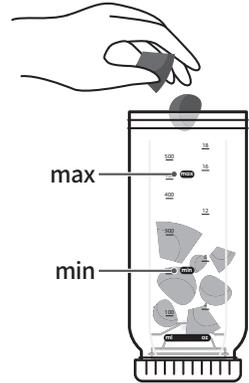
- ・刃に直接触れない
(けがの原因)
- ・カップが回り切るまでブレードにしっかり取り付ける
(けが、破損、故障、漏れの原因)



2 カップに食材を入れる

Point

- ・ジュースを作るときは、水分の多い食材がおすすめです。水分の少ない食材は水分の多いものと一緒に入れるか、液体を加えてください。食材を入れ、液体を「min」の線以上入れてください。
- ・氷は家庭用冷蔵庫で作った2.5cm角以下のよく凍った角氷をご使用ください。氷は材料全体の25%以下にしてください。
- ・凍った食材は半解凍してください。



調理・加工できない食材 (故障、破損の原因)

- ・かたい食材 (コーヒー豆、穀類など)
- ・炭酸、発泡性の食材
- ・熱い食材

※室温程度に冷ましてください。



「max」の線を超えて食材を入れない(故障の原因)

3 ふたを時計回りに回してカップに取り付ける

飲み口のキャップがしっかり閉まっていることを確認してください。

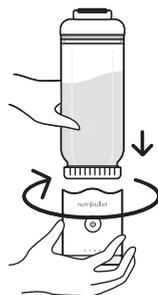


4 カップを時計回りにカチッというまで回して本体に取り付ける

カップを本体に正しく取り付けると、LED ライトが時計回りに白で点灯し、2回点滅した後で消灯します。



カップが回り切るまでしっかり取り付ける
(けが、破損、故障、漏れの原因)



5 電源ボタンを押してブレンダーを起動する

水気のない、平らな場所で操作してください。

LED ライトとバッテリー表示が点灯します。



6 もう一度電源ボタンを押して 30 秒間の運転サイクルを開始する

※途中で運転を停止する場合は、電源ボタンを押してください。

※パルス（断続）運転をする場合は、短い運転を何回か繰り返してください。

※お好みの仕上がりになるまで運転サイクルを繰り返してください。



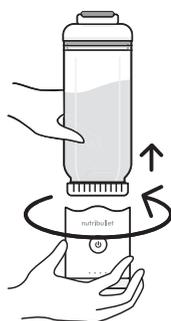
7 運転が終了したら、カップを反時計回りに回して本体から取り外す

食材を取り出す

ふたを反時計回りに回して取り外し、食材を取り出してください。

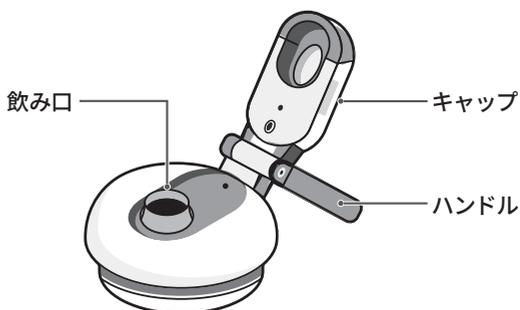
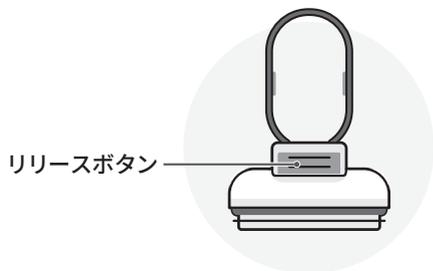
飲み口から飲む

リリースボタンを押しながら、キャップを開けてください。
(10 ページ)



- ・ 3 分間で 4 回を超えて連続運転しない
※カップ内の圧力が上昇し、カップが外れる可能性があります。連続して運転する場合は、次に使用する前にゆっくりふたを開けて、カップ内の圧力を下げてください。
- ・ 1 分を超えて連続運転をしない
- ・ 続けて運転するときは十分（運転時間以上）間隔をあける
- ・ 刃の回転中にカップを取り外さない（故障の原因）

ふた



キャップが閉じていることを確認して取り付け、取り外しをしてください。

ヒント

キャップとハンドルをつまむと回しやすくなります。



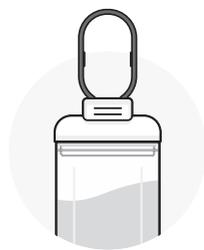
ハンドルを上げ、リリースボタンを押しながらキャップを開けてください。キャップを閉じるにはカチッというまで押します。



キャップは奥に倒せます。

ヒント

- ・キャップを閉じているときハンドルを手前に倒すと、不意にリリースボタンが押されて食材が漏れるのを防ぎます。
- ・ブレンダーの運転や保管の前に、ふたが完全に乾いていることを確認してください。パッキンや密閉部に水分が閉じ込められるのを防ぐため、飲み口を上にして自然乾燥させてください。



ハンドルを上げて、持ち歩けます。ブレンダーの運転中はハンドルを手前に倒してください。

お手入れ



- ・指示がない限り、お手入れ前に充電ケーブルを抜き、電源を切れていることを確認する
- ・刃の回転が完全に止まっていることを確認する
- ・刃は非常に鋭いため、手や指を切らないよう注意する（けがの原因）
- ・研磨剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどを使用しない（傷、変色の原因）
- ・食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありませぬ。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。

カップ、ブレード、ふた

洗える

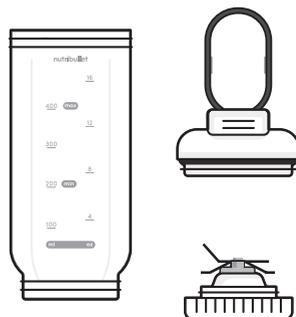
スポンジと食器用洗剤で洗います。カップとブレードは軽く水ですすぎ、カップの半分まで水を入れて運転することで水洗いができます。念入りに洗浄する場合は、水と食器用洗剤を入れて運転してください。

洗ったあとは十分にすすいで、よく乾かしてください。ブレードは上下両面をしっかりと乾かしてください。

ブレードを洗ったあと、ゴムパッキングがしっかり付いていることを確認してください。

本体以外は食器洗い機で洗えます。

※食器洗い機を使用する場合は、上段の棚で70°C以下のコースを使用してください。



- ・刃に直接触れない（けがの原因）
- ・ブレードを水に浸したままにしない（故障の原因）

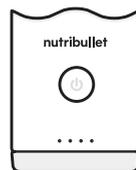
本体

洗えない

固く絞った濡れ布巾で拭き、よく乾かしてください。落ちにくい汚れは、少量の食器用洗剤を付けた布で拭いてから固く絞った濡れ布巾で洗剤を拭き取ってください。



水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしない



保管

温度が安定した湿気のない環境で保管してください。ブレードにはカップを取り付けて保管してください。保管中、製品の上に物を載せないでください。

故障かな？

症 状	考えられる原因	対処のしかた
電源ボタンを押しても 運転しない	バッテリーが充電されていない	バッテリーを充電してください。
食材が漏れる	ふたがカップに正しく取り付けられていない	ふたをしっかり回してカップに取り付けてください。
	飲み口のキャップが空いている	飲み口のキャップをカチッというまでしっかり閉めてください。
LED ライトがオレンジで 3 回点滅する	カップが本体に正しく取り付けられていない	カップを時計回りにカチッというまで回して本体に取り付けてください。
	運転中にカップがゆるんだ、または取り外された	カップがゆるんだ場合は、もう一度カチッというまで回してください。 運転終了前に本体からカップを取り外さないでください。
LED ライトがオレンジで 6 回点滅する	ブレードに食材が詰まっている	ブレードに詰まっている食材を取り除いてください。 <ul style="list-style-type: none"> 十分な量の液体が入っているか、カップに食材が入りすぎていないことと「max」の線を越えていないことを確認してください。 ブレードに食材が詰まらないよう、カップをやさしく揺すってから運転サイクルを開始してください。
LED ライトが赤で 3 秒間 点滅し、赤で点灯する	ブレンダーが過熱してモーター保護機能が働いた	ただちに使用を中止し、ブレンダーを冷ましてください。
使用中に油が出てきた	ブレードの潤滑油が回転で飛び散った	ブレードの軸の潤滑油が回転により飛び散る場合があります。健康を害するものではありません。お手入れしてからご使用ください。

仕様

製品名称	ニュートリブレット フレックス
型式番号	NBP013
電源	充電式（市販の USB 充電アダプターを使用）
使用電池	リチウムイオン電池
定格入力	DC5.0V 2.0A
充電時間（約）	2 時間
定格時間	30 秒
定格容量（「max」の線）	400mL
外形寸法（約）	幅 85 x 奥行き 85 x 高さ 295mm
質量（約）	870g

アフターサービス

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。ただし本体（モーター部分）のみとなります。アタッチメント、付属品はメーカー保証対象外です。

2) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3) アフターサービスについて

ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店または下記までお問い合わせください。

4) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従ってリサイクルまたは廃棄してください。

本製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池（本体に内蔵）は取り外せませんので、お客様ご自身で分解や取り外しをせずにお住いの地方自治体の定める方法に従ってリサイクルにご協力をお願いいたします。

デロンギ お客様サポートセンター

(受付時間 ▶ 土、日、祝日を除く毎日 9:30 ~ 18:00)

Tel.0120-804-280 / Fax.0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

長年ご使用の製品の点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 充電ケーブルが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

ご使用中

使用を中止し、故障や事故防止のため、充電ケーブルを抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご購入店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ニュートリプレットフレックス		型式番号：NBP013	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	※お買い上げ日： 年 月 日		
保証期間：お買い上げ日より1年間		保証対象：本体	

見本

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができない場合には、下記に直接ご連絡ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - イ. 本書のご提示がない場合
 - ロ. 使用上の誤りおよび取り扱い上の不注意による故障・損傷
 - ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷
 - ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷
 - ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

- 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
- 付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失
- 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による分解、修理、改造が認められた場合は、保証期間内外にかかわらず修理をお断りすることがあります。
- 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
- 故障によりお買い上げの製品が使用できないことによって生じた損害については補償いたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL.0120-804-280

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。

